



第2660地区



WEEKLY REPORT

# 大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル

Tel. (06)6244-1008 Fax. (06)6244-1010

<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: [semba@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:semba@cocoa.ocn.ne.jp)

例会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06)6244-1111

会長: 小島 常男 幹事: 堀 浩司 会報広報委員長: 宮原 彰

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか . みんなに公平か

. 好意と友情を深めるか . みんなの為になるかどうか

第1171回 例会 2014年(平成26年)9月22日

## 本日のプログラム

(本日のプログレス 井澤 武尚 副SAA)

- ロ - タリ - ソング 「今日も楽しく」
- 会長の時間 幹事報告 委員会報告 ニコニコ箱報告 出席報告
- 卓 話 「税金と裁判の話」 甚田 隆康 会員

## 前回(9月8日)例会記録

プログレス 井澤 武尚 副SAA

### 1. 来客紹介 藤野 英男 親睦委員長

ゲスト: 1名 地区外: 0名 地区内: 5名 合計: 6名

ゲスト: 第2660地区 青少年担当地区研修委員 岩津 陽介 様

- ・ 夜明けのうた
- ・ 村まつり
- ・ 十五夜お月さん

### 2. 会長の時間 小島 常男 会長



ご来客の皆様ようこそお越しいただきました。どうぞゆっくりお過ごしください。

テニスの錦織選手のニュースに日本中が元気をもらっているのではないかと思います。

ところで先月からの異常気象に伴う豪雨で被災された広島市北部の状況をTV新聞等で目にするにつけ、胸の痛む思いでございます。関西は、福知山周辺も被災されておられ、大阪も雨が多く湿度が高いですが、幸い今日は32階からの景観を楽しめるようですが、好天が続いてほしいものであります。

さて、6日に心斎橋RCとの親睦ゴルフコンペが、ジャパンメモリアルゴルフクラブで開かれ当クラブから7名の精鋭が参加致しました。幸い雨の谷間の好天に恵まれ、ベストグロス松谷会員で40・42ながらダブルバーニアで3位、私は狙い通りBB賞でした。

6日は米山奨学セミナーの日でもありましたが、私の代理として松永米山奨学委員長にご足労いただきました。後日委員会報告をしていただけたと思います。

コンペの前日心斎橋RCヘメーキャップに参りましたら会員数が40名になっておられました。若い新入会員が新しい会員を呼んでくるという好循環になっているようでした。我々も会員増強に精を出していきたいところでございます。

また、来年1月31日に大丸北館14階の心斎橋劇場で開催されるIMにも、積極的に取り組まれ各クラブへヒアリングに回られておられますが、その結果、IM7組の中から講師を選ばれるようにお聞きしております。

### 3. 幹事報告 堀 浩司 幹事

本日皆様のメールボックスに年次報告書を配布しております。

地区から広島のと砂災害の義援金の要請がございました。個人預金から1人2500円を拠出させていただき、クラブから10万円の義援金を送ることを理事会で決定させていただきましたことをお知らせ申し上げます。

### 4. 委員会報告

国際奉仕委員会 岡本 真太郎 委員長

日頃より皆様のご協力感謝申し上げます。

9/13・14と2班に分かれ、計6名でバリ島視察へ行って参ります。

9/15 学校視察・教育施設視察・村の水プロジェクト視察、9/16 TAMAN RC 例会出席及びミーティング 9/17 朝に戻りますので、また皆様にご報告させていただきます。

国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

いつも歯科医療奉仕活動に御理解いただき有り難うございます。

9月10日(水)から15日(月)までフィリピン共和国レイテ島へ歯科医療奉仕活動を行って参ります。

今回は歯科医師8名、歯科衛生士4名、ボランティア2名のJDMメンバーと現地の歯科医師会チーム10名も加わり総勢24名での活動となります。現地は病院の機材が高波に流されたままで全く設備が整っておらず、日本から機材等を全て持参し活動を行わなくてはなりません。過酷な環境下での奉仕活動となりますが、1人でも多くの被災者の治療が行えるよう皆で全力を尽くして参りたいと思います。帰国後、また活動報告を行いたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。

職業奉仕委員会 俣野 富美雄 委員

「第1回地区クラブ職業奉仕委員長会議ご報告」

9月6日地区職業奉仕委員長会議が開催され、松谷廣信委員長の代理で俣野が出席して参りました。テーマは「ロータリーの人づくりと職業奉仕」でした。

ロータリアンの第一の仕事は人づくりで、人づくりには「内なる人づくり」と「外なる人づくり」があり、内なる人づくりはロータリアンの人づくり、つまり各種フォーラム、炉辺会合、各種の奉仕事業であり、外なる人づくりはロータリアン以外の人づくりで、出前事業、職場体験学習、被災者支援事業などであります。

「入って学び、出でて奉仕せよ」国際ロータリーの合言葉で、「入って学び」は会員が例会に出席して親睦と友情と思いやりに支えられたクラブ活動を楽しみながら学び、奉仕活動を通じて自分の引き出しを増やすことが大切です。

「出でて奉仕せよ」とはロータリーは決して奉仕そのものを目的とする団体ではなく、奉仕の実践から学んだことを会員の職業を通じて社会に奉仕、すなわち「職業奉仕」することにあります。

### 5. ニコニコ箱報告 平山 明彦 親睦委員

沖 会員 本日は青少年奉仕フォーラムです。地区研修委員で御堂筋本町 RC の岩津陽介様に講師をお願いしております。皆様、宜しくお願いします。

松谷 会員 島根県人はやはりすごい。尚、心斎橋との合同ゴルフコンペご参加有難うございました。楽しく懇親を深めることができました。

小島 会員 心斎橋 RC との親睦ゴルフでねらい通り BB 賞をいただきました。

塩尻 会員 監査役就任会社「株式会社ロックオン」が来週17日にマザーズへ上場致します。東証にて鐘を鳴らして参ります。

平山 会員 神楽坂はん子の歌に「見ないで頂戴お月さま」というのがあります。今宵は仲秋の名月です。

清水、藤野、新川、甚田、堀、日比、北野、渡辺、俣野、今泉、岡本(茂)、小山、大磯、井澤、大嶋、片岡、杉浦、宮原、中村、岡本(真)、斧原、栗原、林、中川、

各会員 錦織 圭 史上初四大大会決勝戦へ。

### 6. 出席報告 井澤 武尚 副S A A

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席員数 36名 出席率 92%

第1168回(8月18日) 修正出席率 93%

## 7. 青少年奉仕フォーラム 青少年奉仕委員会 沖 真一郎 委員長



本年の青少年奉仕フォーラムは9月8日例会終了後、地区研修委員の岩津 陽介氏(大阪御堂筋本町 RC)を講師としてお招きし研修させて頂き、澤田宗久会長エレクトよりテーマの提起を頂き、その後テーブルディスカッションを行いました。

私が当クラブに入会させて頂いて8年。恥ずかしながら青少年奉仕といえば、当クラブ独自の奉仕活動以外には『ライラ』あるいは『にこにこキャンプ』への登録料の拠出のみと思っていました。が地区の研修会あるいはIM等でローターアクトの若人が快活にまた、きびきびとした運営サポート振りを拝見するにローターアクトとは……の思いで今回のフォーラムとさせて頂きました。研修委員の岩津様には卓話のもとより質疑応答にもご協力頂き誠に有難うございました。また、

澤田先生をはじめ会員の皆様には長時間のご協力有難うございました。最後にRAC スポンサー年間予算は30～100万程度とのこと。また、RACの具体的な活動を知りたいとお声を頂いております。次回の機会に考えております。



### 国際ロータリー第2660地区 青少年担当地区研修委員 岩津 陽介 様

本日は9月が新世代のための月間ということで貴クラブのクラブフォーラムにお招き頂きました。本日は皆様の貴重な時間をお借りしてローターアクトを中心に青少年関係のお話をさせていただきます。

RACの話に入る前にまず私自身の話をしたいと思います。少し私の自慢話のようになるかも知れませんが、その中からローターアクトの素晴らしさを感じ取って頂ければと思います。

#### ○ RAC入会のきっかけとRAC活動歴

大学を卒業した1975年6月に大阪西南RCが大阪西南RACを提唱した時にチャーターメンバーとして大阪西南RACに入会しました。当時は366地区で大阪府と和歌山県が同じ地区になっていました。大阪西南RACは当時地区内で11番目のクラブとして誕生しました。創立当時の会員数は43名だったと思います。

今現在私が皆様の前でこうしてお話ができ又、皆様と一緒にロータリー活動ができるのはRCとRACのおかげだと感謝しています。というのは1977-78年度地区の大阪中ゾーン代理そして1978-79年度地区代表をつとめさせて頂きました。その時に山中パストガバナーや津江ローターアクト委員長はじめ多くの素晴らしいロータリアンと知り合うことが出来ました。ローターアクト卒業後も大阪西南RCの皆様や地区関係のロータリアンと色々な交流もあり、又、地区のローターアクト卒業生で作るOB会も立ち上げました。

その関係で大阪南RCが大阪御堂筋RCを設立するときにローターアクトのOBから7名大阪御堂筋に入会したのです。そして2003-04年度、そして2006-07年度と2度の会長を皆様のご協力を頂いて無事終える事ができました。また、地区には1996-2005年まで地区ローターアクト委員としてそのうち2001-2003年は地区委員長を務めさせて頂きました。2004年に大阪で開催されました国際大会では、第4部会「青少年」で2660地区の谷水清司PGの下、ローターアクト委員会の委員長も経験し、国際大会前ローターアクト会議も全世界からローターアクター達が集まり盛大に開催されました。その後は2005-08年地区財団補助金委員会委員そして2008-09年度ガバナー補佐そして2012年より地区研修委員をつとめさせて頂いています。

2010年の規定審議会でクラブ・社会・国際・職業の4大奉仕に加え新世代奉仕が5番目の奉仕部門として入りました。今年の規定審議会において新世代という呼称から青少年奉仕に変わりましたがRIも青少年奉仕に力を入れていくという表れだと思います。

ここで、地区で言う青少年奉仕とは、ローターアクト・インターアクト・青少年活動・青少年交換の各委員会のことですが広い意味で言うと財団奨学生や米山奨学生、VTT(旧GSE)・チームライラ等も含まれると思います。

ローターアクトクラブの歴史を少しお話させていただきますが、1960年代の初頭に世界各地のロータリークラブが社会奉仕プログラムの一環として、大学レベルの青少年グループの提唱を始めました。そして1967-68年度R.I.会長のルーサー・H・ホッジス氏とR.I.理事会は青少年活動の必要性を認め、又、この活動は国際性があるということで、ローターアクト

を組織する必要性をR.I.理事会に提案しました。

その結果、健全な青年男女にロータリー精神を鼓吹し、ロータリーの指導・後援の下に奉仕活動を行うクラブを作ろうということになりました。そして、その活動を通じて地域社会に於ける将来の指導者を育成するプログラムとしてローターアクトクラブが誕生したわけです。

これを受けて、世界では最初に1968年3月にアメリカ ノースカロライナ州のシャーロットRCがスポンサーになりノースカロライナ大学RACを提唱しました。

又、日本国内では1968年6月に川越RCが国際商科大学RACを提唱したのが最初です。

当2660地区、当時の366地区では、1968年7月に大阪北RCが大阪北RACを提唱し、その翌年大阪・大阪南・守口と次々と結成され、2013年7月1日現在、当2660地区には19クラブ200名余りのローターアクトー達が活動しています。

#### ■ローターアクトの標語

Fellowship through Service (奉仕を通じて親睦(友情)を) 1978年制定

#### ■ローターアクトクラブの目的

青年男女が個々の能力開発にあたって役立つ知識や技能を高め、

それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズと取り組み、

親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することにある。

#### ■ローターアクト5つの目標

1. 専門技術及び指導能力を開発すること。
2. 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準及び品位を保持し推進すること。
3. 若い人々に地域社会を初め世界社会のニーズ及び懸念事項を提起する機会を提供すること。
4. 提唱ロータリー・クラブと協力して活動にあたる機会を提供すること。
5. ロータリーにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起すること。

提唱RCがしっかりとした考えを持ってローターアクトクラブを奉仕のパートナーと捉えローターアクトクラブを指導・援助する事によって素晴らしいRACが出来ると思います。

現在地区内にローターアクトOBのロータリアンは25名位だと思います。

過去45年の間に多くのローターアクトOBがいるにも関わらず、ロータリアンになっているのはほんの一握りにすぎません。

もっと多くのロータリアンが青少年関係から入会しても良いと思います。

大阪船場RCの皆さんにも今後ローターアクトの提唱も含めて青少年活動にご協力頂ければ有り難いです

#### 「ローターアクトとは」 澤田 宗久 会員

青少年奉仕部門の中にローターアクト委員会があり、2660地区 837クラブの中で19クラブがローターアクト委員会を有しています。

大阪船場RCにおいてはローターアクトについてあまり知られていないため、今回のフォーラムでは「ローターアクトとはどういったものなのか」、そして「今後どう取り組むべきか」を皆様と一緒に考えてみたいと思います。

#### ローターアクトの基本方針

1. ローターアクト・プログラムは、国際ロータリーにより、国際ロータリーの活動として創設されたものであり、定款規約、組織条件、標準手続を定め、ローターアクトの名称および記章を保護する権限は国際ロータリーが有する。
2. ローターアクト・クラブはロータリー・クラブ提唱の下に18歳より30歳までの青年男女により構成される組織体である。その目的は、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を修得し、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することにある。その目標は次の通りである。
  - a) 専門技術および指導能力を開発すること。
  - b) 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準および品位を保持し推進すること。
  - c) 若い人々に地域社会をはじめ世界各地のニーズと懸念事項に取り組む機会を提供すること。
  - d) 提唱ロータリー・クラブと協力して活動にあたる機会を提供すること。

- e) ローターリーにおける将来の会員となるよう若い人々の意欲を高めること。

各テーブルで討議を行う。

1. ローターアクトの人に意見を聞く。
2. 会社関係の人を集める。
3. 1つの目標を設定する。
4. 30周年に向けて考える。
5. 設立時の費用、年会費、集うローターアクトの人数などの質問、意見交換、今後のクラブ運営に活かしていきたいと思います。

## 8. バリ島就学困難児童支援プロジェクト視察報告 国際奉仕委員会 岡本 真太郎 委員長

9月14日(日)から17日(水)までの4日間インドネシアバリ島へ「就学困難児童支援プロジェクト」の視察へ行って参りました。

13日(土)から溝畑会員 14日(日)から清水会員・中村会員・塩尻会員・林会員と合流致しました。

15日早朝、現地 Taman RC のイスカンダール万亀子さんにホテルまでお越し頂き、2日間のスケジュールのご説明を頂きました。

08:30 Taman RC が力を入れている婦人検診車(Women's Health Mobile Clinic)の活動視察。

広島東 RC(D2710 地区)とのマッチング・グラントプロジェクト(総額 \$100,000)です。40 歳以上の女性の健康維持(特に婦人病予防)には本来6カ月に一度、定期検診をすることが望ましいと思われませんが、1.知識不足 2.医療機関から遠く離れた場所で生活している 3.恥ずかしい・怖いという心理的な問題 4.経済的な問題 以上 4つの理由から治療が遅れ治療困難になるケースが多いとの事でした。Taman RC は女性会員を中心に構成されている為、自分達だからこそ出来るプロジェクトはないかと考えていたのと、上記の様な状況の打開の対策と、広島東 RC とのご縁、全てが重なり合ったのがこのプロジェクトの成功理由だとの事でした。



10:00 SMK PGRI3 DENPASAR(デンパサール第三専門中学校)視察。



バスを降り校門をくぐると驚きの光景が。日本とインドネシア両国の国旗を振る生徒達で花道が作られ、大きな声の日本語で「こんにちは！」と挨拶してくれるではないですか。本当にこのプロジェクトを行って良かったと思えた瞬間で、目頭が熱くなりました。その後教室に通され、校長からの御礼の挨拶・清水前会長からの挨拶・TamanRC 現会長からの挨拶が行われ、全校生徒2,000人へノートを寄付させて頂きました。その後、校長・先生方・支援させて頂いた生徒達 20名と交流させて頂き、調理師コースを選択している生徒達の作ったお菓子も頂きました。

この学校は中学校ですが、卒業後直ぐに働ける様に専門的な事を教えている日本でいう専門学校の様な役割の学校です。制服がそれぞれ異なるのは選択しているコースが違うからだそうです(調理師・ベトナムメイク等)。義務教育は中学校まで(9年間)なのですが、何もかも無料ではありません。授業料は無料でも、諸経費(制服・教科書・ノート・父兄会費 etc)は有料。成長著しい子供達ですから、靴のサイズは直ぐに合わなくなってしまいます。裸足で通う訳にも行かず、学校へ足が遠く子供たちも少なくないとの事で



す。



インドネシアでは、今年大統領選が行われました。新しい大統領は教育に力を入れ、義務教育は全て無償化すると宣言しているらしいのですが、実現するかどうかは動向を見守っていかねれば分からないとの事です。

今後の支援に関しては、色々検討していく必要はあると思いますが、現地の子供たちの笑顔、それは輝きに満ちておりました。

#### 12:30 貯水槽プロジェクト視察。



バリ島は多くの観光客を深い緑と広がる水田や棚田で癒してくれますが、それとは真逆に水に困っている人が沢山いることはあまり知られていません。視察時も、途中までは素晴らしいバリ島の光景に目を奪われていたのですが、途中から悪路に変わり道なき道を登って行きました。1963 年アグン山の大爆発で多くの犠牲者を出し、その噴煙は何百キロ離れたジャワ島にまで及んだようです。溶岩は島の東北部に流れた為、その地域はバリ島内でも最悪の荒地で水田がないのはもとより農作物も育ちません。乾季になると何カ月も降水がありません。比較的豊かな農家は貯水槽を保有していますが、

貯水槽を持たない農家は貯水槽を保有している農家に恵んでもらうか、遠くまで汲みに行くとの事です。その仕事に多くの子供達が駆り出されます。貯水槽があれば、雨季の間に雨水を貯めておくことも出来ますし、乾季に行政より配給される水も受け取ることが出来る。そういった思いで行われたプロジェクトが、貯水槽プロジェクトとの事です。

多くの日本のロータリークラブがこのプロジェクトへ参画していました。貯水槽は 4M×4M×5M で 100,000 円弱。

#### 16 日 Taman RC 例会へ出席 例会場 Ayodya Restaurant

12:00 Fellowship time

12:30 昼食

13:00 例会

例会はインドネシア国歌斉唱で始まりました。Taman RC 会長からの依頼で、私たち一人一人簡単な自己紹介をさせて頂きました。その後、大阪船場を代表して清水前会長がご挨拶をされバナー交換を致しました。終始和やかな雰囲気でお交流させて頂きました。

皆様のご理解ご協力と、Taman RC の多大なお力添えとで今回のプロジェクト及び視察を無事終える事が出来ました。誠にありがとうございました。今後も Taman RC と交流を深め、より必要な支援活動を行えればと思います。



次回 9 月 29 日(月) 例会予定

・職奉卓話：岩崎会員

・バリ島帰国報告 岡本(真)会員